

# 第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

福岡市立室見小学校

教諭 鷗木明日香

1 単元名 「チャレンジ マイ ドリーム」

## 2 単元の目標

- 社会には様々な仕事や生き方があることを知り、自分の良さについて理解することができる。  
【知識および技能】
- これまでの経験を元に、自分の将来や生き方について考え、友達に分かりやすく伝えることができる。  
【思考力・判断力・表現力】
- 自分の将来や生き方に関心を持ち、進んで自己理解や話し合い活動に取り組もうとする。  
【主体的に学習に取り組む態度】

## 3 単元について

### (1) 教材観

本単元は、児童がこれまでの学校生活や日常生活を振り返り、自分の良さや関心、様々な価値観に気づくことを通して、将来の生き方について考えることをねらいとしている。キャリア教育の良さは、児童一人一人が自分らしい生き方や在り方を主体的に考える力を育てる点にある。自己意識が高まり、将来への期待と不安を併せもつ発達段階の6年生の児童に、本教材で様々な価値観や考え方に触れることは、児童が自己理解や社会理解を深め、将来に希望を持ちながらよりよく生きようとする上でも意義深いと考える。

### (2) 児童観

本学級の児童は、男子20人、女子16人、合計36人の学級である。高学年として、委員会活動や行事などを通して、達成感を味わい、成長してきている。一方で、自己意識が高まり、友達と自分を比べたり、自分の良さを分かっていない子もいる。また、将来について明確な目標をもっていたり、関心をもつ児童がいたりする一方で、「まだよく分からない」「まだ決まっていない」と感じている児童もいる。本単元では、このような児童の実態を踏まえて、今の自分自身の振り返り、将来の生き方について前向きに考えられるようにする必要がある。

### (3) 指導観

単元の導入段階では様々な活動を通して、児童が興味や関心を持った職業や分野に出合えるようにする。具体的には、ベネッセの「職業適性検査」、学研キッズネット「未来の仕事を探せ!」そして、アントレプレナーシップ教育の動画視聴である。児童の中には「この職業に就きたい!」と強い思いをもつ子もいるが、ここでは「気になること」「やってみたいこと」「適性検査の結果から出てきた職業」など、世の中には様々な仕事があることを知るとともに、自己理解を深める導入としたい。

展開段階では、ゲストティーチャーとして、企業の取り組み(ロッティノバージョンチャレンジ)を知ったり、本校の「おやじの会」の方々の話を聞いたりする機会を設ける。実際に働く人の体験談や思いを直接聞くことで、働くこと

の意義や社会とのつながりを実感させたい。また、多様な働き方や価値観があることに気づかせ、職業を限定的にとらえないように配慮したい。

終末段階では、複数の働く方の話を振り返り、そこからどんな共通点があるのかを考えていく活動を行う。そうすることで、職業が違って、共通する生き方や働く姿勢について気づかせていく。また、それを友達と交流し、自分のこれからの生き方をスライドにまとめていく。

#### (4) ESD との関連

##### ・本学習で働かせる ESD の視点(見方・考え方)

- ・多様性・・・働く人や職業の多様性にふれ、様々な生き方や考え方を知ること。
- ・責任性・・・「自分がどのように生きるか」を考えることで、社会との関わりや責任を意識すること。

##### ・本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

- ・多面的・総合的に考える力(システム・シンキング)  
自分や働く人の色々な考えや経験を比べて、将来の生き方を考え、まとめる。
- ・コミュニケーション力  
動画やゲストティーチャーの話をもとに、自分の考えを友達と話し合い、整理して伝える。
- ・進んで参加する態度  
自分が良いと思ったことは、積極的に行動にうつすことができる。

##### ・本学習で促す ESD の価値観

- ・多様性の尊重  
職業や働き方には様々な選択肢がある。自分の価値観を尊重しながら、他者の価値観や考え方を理解する。
- ・幸福感へ気づき  
自分にとって大切なことを知り、それを生かす生き方が幸福につながることに気づく。どんな仕事も誰かの役にたっているといことに気づく。

#### 4 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考力・判断力・表現力	ウ 主体的に学習に取り組む態度
1 職業や働くことの基本的な知識を整理している。	1 自己分析や職業調べを通して、自分の特徴や関心を考え、簡単に比較や判断をしている。	1 興味のある職業について調べ、疑問や気づきを書いている。
2 ゲストティーチャーや調べたことから、多様な働き方や価値観を理解し、まとめている。	2 GT の話を共有し、共通点や違いを話し合いながら、働き方や価値観の違いに気づいている。	2 GT の話を聞き、積極的に質問したり、友達と意見を交流したりしている。
3 自分の生き方についてスライドにまとめている。	3 学んだことをもとに自分の生き方や考え方をスライドに表現している。	3 自分の生き方や将来の選択を振り返り、スライドの発表や話し合いに進んで参加している。

5 単元の指導計画(全10時間)

学習内容	指導上の留意点
<p>1 自分と職業を知る。</p> <p>(1) 自分の知っている職業を出し合う。</p> <p>(2) ベネッセ「職業適性診断」を実施し、自分について振り返り、向いている職業について知る。</p> <p>(3) 学研キッズネット「未来の仕事を探そう」から、自分の興味のある職業について調べ、まとめる。</p> <p>(4) アントレナーシップの動画を視聴する。</p>	<p>○出し合った職業をイメージマップにすることで、世の中にはたくさんの職業があることを知る。</p> <p>○職業適正診断の結果がすべてではないことを確認する。</p> <p>○動画視聴は自主学習でも見ることができるようクラスルームにURLを貼り付けておく。</p>
<p>2 様々な働く人の話を聞く。</p> <p>(1) 「ロッセイノベーションチャレンジ」の講話を聞き、働くことの意義や開発の楽しさ、難しさなどについて考える。</p> <p>(2) 「おやじの会」の方々の話を聞き、働くことの意義について考える。</p> <p>(3) 働く方々の話から、共通点や相違点を見つけ、交流する。</p>	<p>○働く人々がどのようなねらいをもっているのかを理解する。</p> <p>○6人の方々から2つを選び、話を聞く。</p> <p>○子どもたちの共通点から、どんな仕事でも、誰かのためになっていることを確認する。</p>
<p>3 自己の生き方について考え、まとめる。</p> <p>(1) 学んだことをもとに、自己の生き方についてのスライドを作成する。</p> <p>①職業の名前</p> <p>②どんな仕事??</p> <p>③この仕事をしている私は・・・</p> <p>④〇〇への道</p> <p>⑤今頑張ることは・・・</p> <p>(2) 作成したスライドをもとに交流する。</p>	<p>○スライドは5枚程度におさめるようにする。</p> <p>○無理に職業選択に結びつけないようにする。職業を決めていない児童は、〇〇関係の職につきたい、〇〇のような大人になりたい、大人になったら〇〇したいなど。</p> <div data-bbox="683 1458 1054 1666"> </div> <div data-bbox="1070 1458 1442 1666"> </div> <div data-bbox="683 1704 1050 1912"> </div>